

広報はだの2月1日号に関するアンケート

作成日：令和5年3月2日

回答数	16
-----	----

問1 秦野産葉ニンニクを知っていましたか。

項目	回答数
知っていたし、食べたことがある	4
知っていたが、食べたことはない	7
知らないし、食べたこともない	5

問2 記事を読んで、秦野産葉ニンニクを食べたいと思いましたか。

項目	回答数
食べたい	16
食べたくない	0

問3 秦野産葉ニンニクの認知度の向上のために、効果的と思う取組は何ですか。 (3つまで)

項目	回答数
イベントでの料理等の提供・販売	12
学校給食での料理の提供	9
店舗でのレシピの配布	6
ホームページ等でのレシピの情報発信	6
市内中華料理店等への料理提供の働き掛け	4
試食会	2
料理コンテストの開催	0
その他	5

【その他の内容】

- ・ 大型スーパーでの販売
- ・ TV放映。できれば全国版NHKがいいが、かながわTVでも
- ・ テレビや新聞、雑誌
- ・ TVK等、テレビでの出演アピール
- ・ やっぱり、市外の人に親しんでもらう取り組みが必要かと。青パパイヤも含めて。

問4 広報はだのを読んで、ご意見がありましたらお聞かせください。

- 普段、市内の情報を得るのはネットやSNSより紙面の方が多いです。広報はだの、タウンニュースなどです。新聞を購読しているので、毎月当たり前のように読むことが出来ていますが、もし購読をやめた場合はネットを活用するかもしれません。
- 今後も様々な情報を楽しみにしています。
- 葉ニンニクは、何かと調理しやすい。炒め物や揚げ物、青みが欲しいときにアクセントともなります。栄養もあるし、ニンニクというだけに元気ももらえます。食べた後の臭いを気にしなくてもいいし、我が家は大好評です。
- コロナ関連、他のこともそうですが「ホームページをご覧ください」というのが多く、何のための広報かと思います。まだまだ、ネットなどが苦手な方がいること忘れないでください。
- 葉ニンニクで秦野をもっとPRして活気づくといいですね。生産者が農業で生活できるような応援システムが必要。一過性で終わらせることなく、新しい秦野の野菜として広まることに期待します。食べやすく、調理しやすく、美味しいです。
- 知らない秦野が知れていつも楽しく読ませていただいています。ありがとうございます。
- メディアを利用して、JAはだの「じばさんず」等合わせ葉ニンニクをPRする。
- 通行規制情報を拝見したが、今までここまで丁寧に掲載されていなかったもので、国県対策課は良い事をしていると思います。これを県道だけじゃなくて市道とかでもやってくれると良いと思います。
- QRコードの掲載は素晴らしいと思います。広報紙はぱっと見で分かりやすい反面で、情報量が限られる。それであれば、気軽にホームページを見れる時代になったので、そっちに誘導する仕掛けをしたのはいいですね。

○性別

項目	男性	女性	無回答
回答数	10	6	0

○年齢

項目	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
回答数	0	0	2	2	7	2	3